

令和元年第21回（定例）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和元年11月28日午後1時30分

場所

高砂市役所南庁舎4階研修室

出席者

衣笠教育長、山名委員、吉田委員、神尾委員、布施委員

出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、横山学校教育室学校教育課長
北野教育推進室教育総務課長、高橋学校教育室学務課長
北野企画総務部総務室人事課長、菅野こども未来部子育て支援室幼児保育課副課長

本日の会議に付した事件

議案

- 1 令和2年度高砂市立小・中学校教職員異動方針について
- 2 令和2年度高砂市立幼稚園教員異動方針について
- 3 令和元年度高砂市教育委員会点検・評価について

協議事項

- 1 令和元年高砂市議会12月定例会提出議案に係る意見の聴取について
- 2 高砂市学校施設個別施設計画検討委員会設置要綱（案）について
- 3 令和2年度教育委員会予算要望事項について
- 4 高砂市学校業務改善プラン（案）について
- 5 全国学力・学習状況調査結果リーフレットについて

報告事項

- 1 第3期高砂市教育振興基本計画について
- 2 学校給食の実施回数について
- 3 高砂市教育委員会事業後援一覧について

その他

- 1 全国学力・学習状況調査結果について

2 12月行事予定について

議 事 協議事項 1 令和元年高砂市議会12月定例会提出議案に係る意見の聴取について

- 事務局 (協議事項1について説明)
- 委員 図書館への要望を聞きました。公衆電話がなく連絡する手段がないので、携帯電話を持っていない人は不便を感じていますので、公衆電話を設置できませんか。
- 事務局 公衆電話は、建物の設計の段階で検討したと聞いています。ただ、NTTと協議する中で、NTTの基準で、公衆電話の設置ができないと言われたそうです。図書館で電話を借りることができないか、指定管理者と新年度に向けて契約内容を詰めていくなかで指摘します。
- 委員 貸してほしいとお願いしてみても断られたそうで、改善をお願いします。
- 事務局 指定管理者と再度協議します。
- 委員 公衆電話を図書館が自分の電話番号を引いて設置するのは自由です。図書館の指定管理者が引こうと思えば引けます。
- 事務局 基本的に館内では携帯電話が使用禁止で、公衆電話を館外に設置したかったようです。
- 教育長 調整をお願いします。
- 委員 図書館の人員配置の状況はどうなっていますか。
- 事務局 現在、館長以下17名です。館長1名、館長補佐1名、責任スタッフ2名、パートタイムのスタッフ4名、フルタイムのスタッフが9名です。早番、遅番の2交代制で、平日は、早番5名、遅番3名を配置、土日祝日は、早番7名、遅番3名を配置しています。12時から夕方5時は、平日は7名、土日祝日は10名が勤務します。
- 教育長 協議事項1については決定します。

議 事 議案 1 令和2年度高砂市立小・中学校教職員異動方針について

議案 2 令和2年度高砂市立幼稚園教員異動方針について

- 事務局 (議案1、2について説明)
- 委員 原則として、同一校勤務は9年以上の者、新採用については5年以上の者は異動とありますが、その例外の方は何人いますか。中学校ではブロック制でしたが令和2年度についてもその方針のままですか。
- 事務局 ブロック制は継続する予定です。
- 教育長 もう1つの9年以上、5年以上は。該当者がいるかどうか、例外はあるのですか。
- 事務局 調べて報告します。

- 委員 ブロック制で、同じブロック内では異動はしない設定ですが、例外はあったように思いますが。
- 教育長 異動の例外については、休職、産休・育休は異動しませんが、例えば部活動で例外が以前ありましたが、現在はないと認識をしています。
- 委員 去年もたしか同じ質問をして、1人いたかと。
- 教育長 異動方針は原則で、守っていますが、学校で特別な事情がある場合は、学校が混乱を起こすことのないように対応しています。
- 委員 市内においてこの原則がありますが、校長の意向などでいわゆる神戸方式に近い形で特定の先生の指名が行われていないのかをお聞きしたいです。
- 事務局 教育委員会から異動の内容を提示しています。
- 委員 学校からの要求で配置したことは、過去にありましたか。
- 教育長 この異動方針にのっとって公正で適切な人事異動を行います。
- 委員 ハラスメントを行うような先生への考慮に関しては、公式の文書で示していただきたいです。
- 教育長 ハラスメントといいますか、要求を大声で言うような先生が優遇されることのないように、また学校の中の学校運営に支障を来すことのないように配慮し人事異動を行います。幼稚園の教員異動方針についてもご意見をください。
- 委員 幼稚園は荒井だけになりますが、異動方針についてはどうなりますか。異動は、こども園へ異動ということになり、こども園と一つの異動方針にしなければいけないと思いますが。
- 事務局 従来から幼稚園と保育園の交流、職員の異動の交流があり、スムーズにできています。それが今、混乱せずにこども園化が進んでいる一番の大きな市の魅力であると考えていますので、方針は昨年度と変更がありません。
- 教育長 幼稚園1園になったら、異動はどうなりますか。
- 事務局 幼稚園、こども園、保育園間での異動になります。
- 委員 全部がこども園になったら、その人事に関してはこども未来部が全てすることになるのですか。教育委員会と連携を図ることが明記されているので、人事に関してもアドバイスできる立場にあると思います。
- 事務局 人事面でも連携していく必要があると考えています。
- 教育長 幼保連携型認定こども園の人事に関することを含め幼稚園と同様に、連携や調整していくこととなっています。
- 事務局 教育面だけではなく人事面におきましても、今後こども未来部と教育委員会のほうと連携を密にしながら行っていきたいと思っております。
- 教育長 議案1、2については、原案どおり可決します。

- 事務局 (議案3について説明)
- 委員 指標や事業の成果欄の棒線は、結果が出ていないのですか。
- 事務局 目標値を設定していないものや事業の成果を記入する場合は棒線を記載しています。
- 教育長 議案3について、原案どおり可決します。
-

議 事 協議事項2 高砂市学校施設個別施設計画検討委員会設置要綱(案)について

- 事務局 (協議事項2について説明)
- 委員 この委員会の設置要綱や庁内委員会は市の職員で構成されていますが、第三者を入れなくていいのですか。
- 教育長 委員は個人的な意見だけではなく、学校教育課の職員なら現場の先生の意見を聞いた上で、まちづくり部の職員なら、設計、建築の専門的なことなども受けた上で意見を言うという形で、それぞれの立場で市民の意見も吸い上げながら進めていきます。協議事項2については、これで決定します。
-

議 事 協議事項3 令和2年度教育委員会予算要望事項について

- 事務局 (協議事項3について説明)
- 委員 スクールアシスタント11人、介助員13人、計24人というところで、それが今後もっと増加する、必要だということで、学力向上にも大きく関わってくる部分だと思います。数値的な目標数値はあるのですか。
- 事務局 一人でも多くという考えです。
- 委員 今の24人というのも非常に少ないように感じましたので、一人でも多くというのは、全くそのとおりですが。
- 教育長 数値的なものはないですか。
- 事務局 はい、今はありません。
- 委員 大体これぐらいの生徒に1人ぐらいはとか、そういう数値をもっていかないといけないと思います。
- 委員 特別支援教育推進事業は、現場の声を吸い上げて、具体的な人数をある程度設定して要望しないとイケません。特別な支援を要する児童が多くいるので、大幅な増員をする必要があります。人数を倍増するぐらいのつもりで予算要求していいのではないかと思います。地域の特性を知って指導していくのに市費で長期雇用できるスクールアシスタントが必要です。具体的に必要な数字を書いて欲しいです。
- 事務局 そういった数字も必要であると思います。ただ、教育委員会から市長へという大きな要望になりますので、大きな書き方で作成しています。

- 委員 市長に対してわかりやすいというのがありますが、スクールアシスタントなど希望校への配置率を100%にするためには何人必要なのかというのを知りたいと思います。高い目標かもしれませんが、ぜひ出していただきたいです。荒井だけが幼稚園になると、荒井地区だけが幼稚園籍の3歳がありません。教育の機会均等法から、荒井にも幼稚園籍の3歳というのは置くべきだと思いますので、市長へぜひ申し上げたほうがいいと思います。
- 事務局 学校の要望は、学校から支援が必要な子が何人いますかという調査を書きます。その中で主事が各学校を見て回って、何人必要だというのを例年割り出して人数要望しているところです。
- 教育長 表すことはできるのですね。
- 事務局 はい。
- 委員 情報教育で、ハード及びソフトの充実がありました。特別支援教育の中でも教材やツールの充実が非常に大事で、人の配置とは別に、必要な教材あるいはツールの充実というのを上げて欲しいと思います。
- 事務局 内容について検討します。
- 教育長 今から要望事項の中にご意見いただいたことを書き加えることは可能ですか。
- 事務局 大丈夫です。
- 教育長 では反映していただきたいと思います。
- 委員 A L T 活動事業は基本的に英語力をアップするというのが目的ですか。
- 事務局 はい、英語力を。小学校ではコミュニケーション能力を。
- 委員 高砂市の英語力で、今回学力調査の結果が出たのですが、現状として、その英語力をアップするためにはこれで十分ですか。高砂市は全国平均よりも2ポイント低く、兵庫県平均より3ポイント低いです。先生方から見ても十分なのか、もしくは成果が上がるのかということとは、どう考えられていますか。
- 事務局 新学習指導要領が実施されて、聞いたり話したり、自分から情報を発信するところ、そこに重きを置かれるようになったということと、スピーキングのテストが今回導入されました。生きて働く英語の力、コミュニケーションを実際にしながら英語を学習していくことが必要ではないかと考えています。A L T の配置は、生の英語を聞いてやりとりを实际していくというのは効果があるのではないかと考えています。
- 教育長 3人増員で足りるのですか。
- 事務局 小中学校で授業が増えますが、その時間数から割り出した人数で要望しています。
- 委員 これで足りていて、成果は出るはずだということですよ。
- 事務局 はい。
- 教育長 A L T を3人増員するだけでなく、新学習システムの加配教員がいるので、色々な手だても考えていき、先生の英語の指導力アップの研修なども並行して

やっていく必要があると思っています。

- 委員 先生がレベルアップするために何か施策を持っていますか。例えば加古川では兵庫教育大学の先生と協定を結んで、先生が大学の指導を受ける、英語教育とプログラミング教育、両方を最も重要な課題として取り組んでいくと新聞に載っていましたし、他市でも兵庫教育大学とタイアップしているという話を聞きました。高砂市はどうか。
- 事務局 プログラミング教育については、今年は兵庫教育大学の教授を招聘しまして、管理職対象、それから担当対象に研修会を実施しています。英語も同じく、2年前から授業研修をしたり、理論的な内容を学習したり、タブレットの使い方の研修などを進めています。
- 委員 情報化推進では、計画的に進んでいると思いますけど、できるだけ前倒しで、予算を取って無線LANを使って、子供たちが積極的に使えるようにしていただきたいと思います。
- 教育長 協議事項3について、いただいた意見を予算要望に反映し、決定します。
-

議 事 協議事項4 高砂市学校業務改善プラン（案）について

- 事務局 （協議事項4について説明）
- 教育長 このプランは、業務改善プラン推進委員会という組織をつくりまして、現場の教頭中心にご意見いただき、そのご意見を反映した形で策定しています。大きなところだけ示していますが、具体的な細かい部分について、具現化していくための手だて等も進めますので、よろしく願います。では、協議事項4について、決定します。
-

議 事 協議事項5 全国学力・学習状況調査結果リーフレットについて

- 事務局 （協議事項5について説明）
- 委員 保護者がこれを見てどう思うかが一番大事なポイントだと思います。最初の表で学力について結果を出しているのですが、全国に対してまだ高砂が及んでいないのが一目瞭然でわかります。次にどの辺が問題なのかを知りたいのですが、次のページにはただの一般論が書いてあると感じます。克服しなければいけないところはどこで見たらいいですか。
- 事務局 高砂市の課題ではないかというところを比較しています。
- 委員 家庭学習が足りません。改善しましょうというのが、取り組みだと思ったのですが。
- 委員 例えば読書に親しみましょうというところに、高砂市と全国を比べてどうかというのがないからわかりにくいと思います。

○委員 親がどう感じるかを重点的に考える必要があります。親としては、子供の成績を上げることは望ましいことだと思うので、全国に対して、高砂の子供たちは何故負けているのか、負けているところは克服しましょうということを出す必要があると思います。

○委員 私は分量が2倍になって内容も随分よくなったと評価しました。例えば子どもの学びを支えるためにというところで、お子さんの考えに耳を傾けて、認め、励ましましょうとか、お子さんの考えをじっくり聞いたり、心の栄養であるほめ言葉をたっぷり与えたりしましょうとか、自分は人の役に立つ人間であると思う生徒では高い、子どもは誰かのために役に立ちたい、誰かに頼られたいという気持ちを持ち続けている、ありがたいの気持ちを伝えましょうなど。自己肯定感を高めることが必要だと思っているので、具体的な説明が入っているのが非常にいいと思いました。学習習慣が大事なのは当然で、それをどうするという部分がなかったと思います。家庭学習を見守ったり、手本となるような学ぶ姿勢を見せたりしましょう、内容を確実に身につけさせるために反復練習をしたり、応用問題にチャレンジしたりするなど、こういう具体的などころが出ている点を評価しますので、分量が2倍に増えて、内容も前回のリーフレットよりは十分保護者の人にもわかりやすいものになったと思います。

○教育長 協議事項5について、いただいたご意見を反映し、決定します。

議 事 報告事項2 学校給食の実施回数について

○事務局 (報告事項2について説明)

○委員 こども園の給食に関しても記載していただきたいです。

○事務局 こども園は毎日給食があります。主食は持参で、おかずは給食で提供しています。

○教育長 報告事項2について、了承します。

議 事 報告事項3 高砂市教育委員会事業後援一覧について

○事務局 (報告事項3について説明)

○教育長 報告事項3について、了承します。

議 事 報告事項1 第3期高砂市教育振興基本計画について

○事務局 (報告事項1について説明)

○教育長 次回の教育委員会のときにもお気づきの点がありましたらご意見いただけたらと思いますので、よろしくをお願いします。

議 事 その他 1 全国学力・学習状況調査結果について

○事務局 (その他 1 について説明)

○教育長 前回ご意見いただき、訂正しました。「こどもといっしょにチャレンジ」もご覧
ください。

議 事 その他 2 12月行事予定について

○事務局 (その他 2 について説明)

令和元年 11月 28日 午後 3時 48分 教育長会議の閉会を宣告
